



平成31年2月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成30年10月10日

上場会社名 **株式会社ポプラ** 上場取引所 **東**
 コード番号 7601 URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 目黒 真司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 大竹 修 TEL (082) 837-3510
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	13,403	△ 10.0	△ 111	—	21	117.2	△ 8	—
30年2月期第2四半期	14,887	△ 16.9	△ 130	—	9	—	83	—

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 △ 25百万円 (— %) 30年2月期第2四半期 143百万円 (— %)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年2月期第2四半期	△ 0	75	—	—
30年2月期第2四半期	7	89	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	11,873	4,378	36.9
30年2月期	12,143	4,404	36.3

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 4,378百万円 30年2月期 4,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
30年2月期	—	0	00	—	0	00
31年2月期	—	0	00	—	—	—
31年2月期 (予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	27,088	△ 5.8	△ 60	—	143	—	33	—	2	85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年2月期2Q	11,787,822 株	30年2月期	11,787,822 株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	335 株	30年2月期	315 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年2月期2Q	11,787,501 株	30年2月期2Q	10,549,918 株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 販売実績	10
(2) 商品別売上状況	10
(3) 地域別売上状況	11
(4) チェーン全店状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、設備投資の増加や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、先行き不透明感から消費者の節約志向は継続しており、個人消費は力強さを欠く状況で推移いたしました。

■平成30年7月西日本豪雨について

7月に発生した西日本を中心とした豪雨により当社は広島県を中心に5店舗が浸水被害や道路封鎖に伴い休業することとなりました。また広島県呉市ほか多くの地域で土砂災害や浸水による交通網への被害に伴い、物流の混乱が生じました。

連結子会社の大黒屋食品㈱におきましても、納入先被災による特売の中止や原材料の欠品等が発生いたしました。

当社ではこのような状況から他社が商品供給困難に陥る中、配送ルートの再構築や特別配送便での対応などにより、自社製造の弁当やおむすびを中心に店舗への供給を継続、災害2日後には、休業店を除き、おおよそ全店へ平常時と同等の中食供給を行い、社会インフラとしての使命を果たしてまいりました。

■売上の概況

当第2四半期連結累計期間の店舗売上については、大きく環境が変化した店舗および競合店の影響が大きい一部の店舗を除き、ほぼ前年並みの売上となりましたが、第1四半期連結累計期間の天候不順の影響や前年好調であった加熱式たばこキットの需要が一巡したことによるたばこ売上の低迷やギフトカード売上の伸び悩みから既存店ベースの売上は前年同期比97.7%となりました。

■営業・商品施策の状況

営業面では、個店競争力の強化を最重点課題として、発注最適化システムのマックスシーク、販売状況分析システムの中食チェッカーなど、情報分析ツールを活用すると共に店舗別に設定した月次活動計画に基づき、集客と売上向上のための活動に取り組んでまいりました。

商品面では、引き続き中食の強化に取り組ましました。その結果、当社の主力商品である店舗で炊いたご飯を詰めるポップカテゴリーは、店内のフライヤーで揚げたての唐揚げを詰める「できたてのポップ弁」が既存店売上前年同期比123%と牽引し、ポップ弁全体でも前年同期比102%と好調に推移いたしました。

好評の彩家コーヒーに関しては6月に投入したフラッペメニューが好評を博し単価を上げました。

また、レジでの抽選機能で商品の無料引換券や割引券が当たるレジロッタリー機能を活用したLサイズコーヒーを買うと50円引き券が当たる「無限ループ販促」や楽天ポイントを活用した販促によりリピート率の向上に取り組ましました。

■出店の状況

当社は引き続き、工場、オフィスビル、学校、病院などの閉鎖商圏立地をメインに出店を推進してまいりました。当第2四半期連結累計期間は6月の愛知県への初出店をあわせて、病院11店、商業施設内の従業員向け店舗、大学、ホテルなど合計24店舗を出店（閉店22店、純増2店）実施いたしました。

これらの結果、チェーン売上高24,617百万円（前年同期比6.8%減）、営業総収入13,403百万円（同10.0%減）、営業損失111百万円（前年同期実績：営業損失130百万円）、経常利益21百万円（前年同期比117.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円（前年同期実績：親会社株主に帰属する四半期純利益83百万円）となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要な売上高は、次のとおりであります。

(卸売上)

当第2四半期連結累計期間におけるフランチャイズ加盟店舗に対する卸売上高につきましては、消費の低迷などの影響により、3,791百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(小売売上)

当第2四半期連結累計期間における直営店舗の小売売上高につきましては、直営店舗数の減少などの影響により、7,176百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

なお、当社グループは、コンビニエンスストア事業のみを報告セグメントとしているため、セグメント情報の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比較し6百万円増加し2,932百万円（前連結会計年度末比0.2%増）となりました。これは、主に現金及び預金が29百万円増加したことによるものであります。

（固定資産）

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比較し276百万円減少し8,940百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。これは、主に有形固定資産が121百万円、投資その他の資産が116百万円減少したことによるものであります。

（流動負債）

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比較し110百万円減少し4,508百万円（前連結会計年度末比2.4%減）となりました。これは、主に仕入債務が202百万円増加したこと及び短期借入金が300百万円減少したことによるものであります。

（固定負債）

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比較し134百万円減少し2,986百万円（前連結会計年度末比4.3%減）となりました。これは、主にその他の固定負債が149百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比較し25百万円減少し4,378百万円（前連結会計年度末比0.6%減）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失が8百万円であったこと及びその他の包括利益累計額が16百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により517百万円の増加、投資活動において63百万円の増加、財務活動において551百万円の減少があった結果、当第2四半期連結累計期間に29百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には775百万円（前連結会計年度末比3.9%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は517百万円（前年同期は648百万円の増加）となりました。これは主に仕入債務の増加額が202百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、増加した資金は63百万円（前年同期は76百万円の増加）となりました。これは主に敷金及び保証金の回収による収入が67百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は551百万円（前年同期は294百万円の減少）となりました。これは短期借入金の純減額が300百万円、リース債務の返済による支出が155百万円あったこと及び設備関係割賦債務の返済による支出が96百万円あったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の業績予想につきましては、平成30年4月10日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	746,543	775,591
受取手形及び売掛金	186,222	186,212
商品及び製品	632,678	620,492
原材料及び貯蔵品	65,902	62,304
その他	1,302,818	1,296,925
貸倒引当金	△7,750	△8,778
流動資産合計	2,926,414	2,932,748
固定資産		
有形固定資産		
自社有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	550,265	546,052
土地	1,678,686	1,678,686
その他（純額）	460,105	331,794
自社有形固定資産合計	2,689,057	2,556,533
貸与有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	446,543	418,080
土地	799,974	799,974
その他（純額）	99,249	138,339
貸与有形固定資産合計	1,345,768	1,356,394
有形固定資産合計	4,034,826	3,912,927
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	3,038,726	3,001,116
敷金及び保証金	1,540,955	1,480,961
その他	231,580	214,613
貸倒引当金	△76,343	△78,565
投資その他の資産合計	4,734,919	4,618,127
固定資産合計	9,217,347	8,940,458
資産合計	12,143,762	11,873,206

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,362,105	1,444,122
加盟店買掛金	871,220	991,718
短期借入金	300,000	—
預り金	780,287	638,970
未払法人税等	790	37,290
賞与引当金	38,072	23,526
その他	1,266,077	1,372,521
流動負債合計	4,618,553	4,508,150
固定負債		
退職給付に係る負債	481,601	490,619
資産除去債務	585,175	595,753
長期預り金	1,126,815	1,121,616
その他	927,571	778,250
固定負債合計	3,121,163	2,986,240
負債合計	7,739,717	7,494,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,908,867	2,908,867
資本剰余金	683,739	683,739
利益剰余金	290,354	281,462
自己株式	△168	△184
株主資本合計	3,882,793	3,873,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	412,245	397,678
退職給付に係る調整累計額	109,005	107,251
その他の包括利益累計額合計	521,250	504,930
純資産合計	4,404,044	4,378,815
負債純資産合計	12,143,762	11,873,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業総収入		
売上高	13,208,102	11,795,334
営業収入	1,679,608	1,607,762
営業総収入合計	14,887,711	13,403,096
売上原価	10,299,327	9,266,579
営業総利益	4,588,383	4,136,517
販売費及び一般管理費	4,718,862	4,248,462
営業損失(△)	△130,479	△111,945
営業外収益		
受取利息	2,047	1,565
持分法による投資利益	55,736	34,740
受取配当金	3,853	4,595
受取手数料	19,878	12,523
受取保険金	3,315	27,108
受取補填金	49,940	50,000
貸倒引当金戻入額	1,293	—
その他	28,578	18,787
営業外収益合計	164,643	149,321
営業外費用		
支払利息	11,688	11,966
株式交付費	10,603	—
貸倒引当金繰入額	—	3,099
その他	2,064	1,005
営業外費用合計	24,356	16,071
経常利益	9,807	21,304
特別利益		
固定資産売却益	4,980	10,328
補償金・違約金	33,264	1,848
店舗譲渡益	77,894	—
その他	2,956	3,000
特別利益合計	119,096	15,176
特別損失		
固定資産売却損	150	—
固定資産除却損	1,083	3,325
減損損失	16,636	4,002
店舗閉鎖損失	1,855	3,842
災害による損失	—	10,256
その他	96	398
特別損失合計	19,822	21,824
税金等調整前四半期純利益	109,080	14,657
法人税、住民税及び事業税	24,292	22,459
法人税等調整額	1,574	1,089
法人税等合計	25,866	23,548
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83,213	△8,891
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	83,213	△8,891

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83,213	△8,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,026	△14,567
退職給付に係る調整額	5,036	△1,753
その他の包括利益合計	60,062	△16,320
四半期包括利益	143,276	△25,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,276	△25,212
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成29年3月1日 至平成29年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成30年3月1日 至平成30年8月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	109,080	14,657
減価償却費	372,260	279,533
減損損失	16,636	4,002
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	7,780	7,226
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,293	3,249
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,179	△14,546
受取利息及び受取配当金	△5,900	△6,161
支払利息	11,688	11,966
持分法による投資損益（△は益）	△55,736	△34,740
固定資産除売却損益（△は益）	△3,746	△7,002
店舗閉鎖損失	1,855	3,842
売上債権の増減額（△は増加）	6,051	10
加盟店貸勘定及び加盟店借勘定の純増減額	142,788	148,342
未収入金の増減額（△は増加）	45,357	△23,557
たな卸資産の増減額（△は増加）	31,154	15,783
仕入債務の増減額（△は減少）	315,540	202,514
その他	△120,311	△196,682
小計	868,027	408,437
利息及び配当金の受取額	5,321	61,395
利息の支払額	△11,275	△11,886
補償金の受取額	33,264	—
法人税等の支払額	△247,377	△22,240
還付法人税等の受取額	907	81,547
営業活動によるキャッシュ・フロー	648,866	517,252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,456	△7,480
有形固定資産の売却による収入	6,957	16,666
投資有価証券の取得による支出	△3,470	△4,046
貸付けによる支出	△6,300	△8,062
貸付金の回収による収入	14,934	15,407
敷金及び保証金の差入による支出	△12,143	△8,751
敷金及び保証金の回収による収入	87,653	67,270
長期預り金の返還による支出	△3,968	△3,368
その他	3,982	△4,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	76,189	63,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	986,856	—
自己株式の取得による支出	△26	△16
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,000,000	△300,000
リース債務の返済による支出	△155,217	△155,576
設備関係割賦債務の返済による支出	△126,391	△96,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,779	△551,647
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	430,276	29,048
現金及び現金同等物の期首残高	803,552	746,543
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,233,828	775,591

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)

当社グループは、「コンビニエンスストア事業」(付帯事業としての「食品製造卸事業」を含む)を主とし、「ドラッグストア事業」「飲食事業」及び「保険代理店事業」を行っております。

「コンビニエンスストア事業」を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)

当社グループは、「コンビニエンスストア事業」(付帯事業としての「食品製造卸事業」を含む)を主とし、「ドラッグストア事業」「飲食事業」及び「保険代理店事業」を行っております。

「コンビニエンスストア事業」を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. 補足情報

当社グループは、コンビニエンスストア事業を単一の報告セグメントとしているため、コンビニエンスストア事業を部門別・商品別・地域別に記載しております。

(1) 販売実績

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
コンビニエンスストア事業	卸売部門	3,791,613	98.5
	小売部門	7,176,191	84.5
	加盟店からの収入	779,263	97.3
	その他の営業収入	828,499	94.2
その他の事業		827,529	95.2
合計		13,403,096	90.0

下記(2)、(3)の販売実績は、コンビニエンスストア事業にかかわるものであります。

(2) 商品別売上状況

商品別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
卸売上			
ファストフード	2,076,115	54.8	99.1
加工食品	254,740	6.7	91.6
生鮮食品	1,310,089	34.5	98.3
非食品	11,281	0.3	78.4
サービス他	139,387	3.7	106.8
小計	3,791,613	100.0	98.5
小売売上			
ファストフード	1,516,857	21.1	81.4
加工食品	1,982,809	27.6	86.3
生鮮食品	836,431	11.7	80.6
非食品	2,749,137	38.3	86.4
サービス他	90,955	1.3	82.7
小計	7,176,191	100.0	84.5
合計			
ファストフード	3,592,972	32.7	90.8
加工食品	2,237,549	20.4	86.9
生鮮食品	2,146,520	19.6	90.6
非食品	2,760,419	25.2	86.4
サービス他	230,342	2.1	95.8
合計	10,967,804	100.0	88.9

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

2. ファストフードは、ポップ弁等の弁当惣菜類及びサンドイッチ等のパン製品類等であり、加工食品は、瓶缶飲料、菓子類及び酒類等であり、生鮮食品は、乳製品等の日配品及び青果等であり、非食品は、本雑誌類、日用雑貨及びたばこ等であり、サービス他は、チケット代等であり。

(3) 地域別売上状況

地域別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
卸売上			
茨城県	44,470	1.2	77.3
栃木県	7,743	0.2	71.4
埼玉県	123,298	3.2	97.1
千葉県	189,429	5.0	128.8
東京都	955,090	25.2	100.6
神奈川県	175,029	4.6	91.9
富山県	76,348	2.0	89.6
石川県	81,575	2.1	119.7
静岡県	368	0.0	-
愛知県	2,427	0.1	-
滋賀県	5,449	0.1	103.8
京都府	18,303	0.5	111.8
大阪府	275,311	7.3	88.9
兵庫県	40,536	1.1	108.2
鳥取県	70,288	1.8	92.4
島根県	125,483	3.3	89.5
岡山県	142,435	3.8	108.5
広島県	612,656	16.2	96.7
山口県	177,242	4.7	90.4
福岡県	222,508	5.9	108.9
佐賀県	33,968	0.9	100.4
長崎県	272,325	7.2	104.6
熊本県	69,281	1.8	86.9
大分県	70,038	1.8	76.8
卸売部門合計	3,791,613	100.0	98.5

地域別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
小売売上			
千葉県	358,021	5.0	103.7
東京都	1,191,646	16.6	81.4
神奈川県	201,596	2.8	98.2
富山県	102,830	1.4	111.4
石川県	76,394	1.1	95.7
大阪府	207,731	2.9	103.5
兵庫県	147,401	2.1	46.7
岡山県	734,683	10.2	98.6
広島県	2,858,567	39.8	85.0
山口県	315,094	4.4	98.3
福岡県	907,042	12.7	81.1
熊本県	16,578	0.2	13.5
大分県	58,599	0.8	106.7
小売部門合計	7,176,191	100.0	84.5
総合計	10,967,804	-	88.9

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

(4) チェーン全店状況

商 品 別 売 上 状 況

商品別	チェーン全店					
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)		
	金額 (千円)	構成比率 (%)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	構成比率 (%)	前年同期比 (%)
ファーストフード	5,718,108	21.6	89.0	5,261,508	21.4	92.0
加工食品	7,186,416	27.2	86.9	6,841,655	27.8	95.2
生鮮食品	2,937,594	11.2	85.4	2,806,754	11.4	95.5
小計	15,842,119	60.0	87.4	14,909,919	60.6	94.1
非食品	10,264,383	38.8	85.8	9,447,455	38.4	92.0
サービス	310,736	1.2	69.9	260,029	1.0	83.7
合計	26,417,240	100.0	86.5	24,617,404	100.0	93.2

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

地 域 別 店 舗 数 の 状 況

地域別	チェーン全店			
	前第2四半期連結会計期間末 (平成29年8月31日現在)		当第2四半期連結会計期間末 (平成30年8月31日現在)	
	店舗数	前年同期比	店舗数	前年同期比
茨城県	10	9	10	0
栃木県	2	2	1	△1
埼玉県	19	2	18	△1
千葉県	24	4	28	4
東京都	79	0	78	△1
神奈川県	22	△3	19	△3
富山県	13	△2	12	△1
石川県	10	2	10	0
愛知県	-	-	1	1
滋賀県	1	0	1	0
京都府	4	2	5	1
大阪府	22	△11	23	1
兵庫県	10	0	9	△1
鳥取県	10	△30	9	△1
島根県	15	△37	14	△1
岡山県	22	3	26	4
広島県	91	0	88	△3
山口県	25	△5	25	0
福岡県	45	1	43	△2
佐賀県	7	3	6	△1
長崎県	15	8	17	2
熊本県	10	5	11	1
大分県	12	6	9	△3
合計	468	△41	463	△5

地域別売上状況

地域別	チェーン全店			
	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)	
	金額(千円)	構成比率(%)	金額(千円)	構成比率(%)
茨城県	329,682	1.2	279,008	1.1
栃木県	81,630	0.3	47,334	0.2
埼玉県	561,038	2.1	584,382	2.4
千葉県	949,617	3.6	1,089,085	4.4
東京都	5,164,631	19.5	4,868,654	19.8
神奈川県	1,010,661	3.8	869,731	3.5
富山県	554,112	2.1	510,672	2.1
石川県	447,149	1.7	483,632	2.0
愛知県	-	-	5,487	0.0
滋賀県	82,002	0.3	82,085	0.3
京都府	163,783	0.6	170,964	0.7
大阪府	1,775,846	6.7	1,559,021	6.3
兵庫県	490,375	1.9	330,905	1.3
鳥取県	380,266	1.4	343,086	1.4
島根県	748,466	2.8	659,415	2.7
岡山県	1,368,080	5.2	1,390,243	5.6
広島県	6,328,910	24.0	5,628,965	22.9
山口県	1,287,264	4.9	1,177,536	4.8
福岡県	2,269,887	8.6	2,085,519	8.5
佐賀県	206,782	0.8	165,454	0.7
長崎県	1,072,122	4.1	1,447,899	5.9
熊本県	490,608	1.9	312,519	1.3
大分県	654,318	2.5	525,796	2.1
合計	26,417,240	100.0	24,617,404	100.0

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。